

# みらいのわたし

令和3年7月12日(月)

発行

大田区立志茂田中学校

生活指導通信 No.4

## 7月の全校生活目標

## いつもきれいなことばづかい(SNS 含)

7月の全校生活目標は「いつもきれいなことばづかい(SNS 含)」です。「つい」「ふざけて」トラブルになってしまったり、軽い気持ちでとった言動が相手を傷つけてしまったりする事例などが増えているように思います。

「言葉は凶器にもなる」とよく言われます。相手の気持ちや状況を考えながら関わるのが大切です。一層の注意をしなければならぬインターネット上でのやりとりは、相手の顔が見えない分、深く考えず、発信してしまうことが多いようです。



## この時代だからこそネット被害から子ども達を守りましょう！

学校でも1人1台のタブレットが配布され、子ども達を取り巻くICT機器の扱い、必要とされるマナーやモラルが多岐に渡る時代となりました。ご家庭でも、スマホを含むインターネットの使用については大きな変化が見られると思います。そこで今回は、各学年のお便りで保護者の方々よりいただいたネット関連の話題についての「ひとこと」を、一部ではありますが、ご紹介させていただきます。学校とご家庭とで連携を取り、共通理解を図りながら、子ども達を取り巻く環境について考えていければと思います。



OSNS について再度扱い方を確認していきたいと思います。令和版「不幸の手紙」が LINE で出回っているそうです。子どもは誰にも転送していなかった様ですが、チェーンメールも立派ないじめだと思っていますので子どもには絶対にやらないように注意しました。

○先日、小学校でタブレットを使った授業を参観しました。子ども達が生き生きとしていて、大変興味深かったのですが、家でスマホや Switch を暇さえあれば見ている我が子には、顔をしかめてしまいます。デジタル世代の子どもの導き方、日々葛藤です。

○直接見えない部分でもあるので、そこだけに意識を向けるのではなく、子どもの様子の変化にもきちんと気付けるようにしていけないといけないうあ、と改めて思いました。

○携帯にロックがかかり、親と同じ空間にいる時間が少なくなり、子どもの SNS 環境について話すことがありませんでしたが、SNS のトラブル記事をもとに子どもと共有したいと思います。

○SNS だけでなく、携帯の使用全体について見直さないといけないと感じています。曲を聴きながら勉強したり、ゲームをしたりプラス LINE で連絡をとったりで1日でどのくらいさわっているか…時間を決めないといけないですね。

○ゲームやスマホの使用については常に悩まされています。先生の子供を思うが故の葛藤 そうそう!と思いながら読んでいただきました。今後もバトルしながら出来る限り火傷させないように模索していくと思います。

○まさに皆どの親も同じような事を感じていると思います。何が正解かわからずその子にあった使用方法を見つけて行かねばならないと思いますが、それが難しいです…。

○ゲームを取り上げるより一時間以内で終わらせる子の方が、学力は高いそうです。意思力、決定力、いろんな力があることに間違いはなさそうです。

○OSNS のトラブル注意喚起ありがとうございます。子どもとルールを決め確認しながら使わせています。しつこいくらい何度も確認し、伝えて見守っていこうと思っています。

○私は心配性で子どもに過剰に干渉してしまうところがあります。今後少しずつ見守る姿勢に変えていかなければと思っていますのですが…私の最大の課題です。

○コロナは間違いなく生活様式を変えてしまったと思います。緊急事態宣言が発令され、休校になった時にネットを完全に否定することが出来なくなり、子どもに制限をかけることが出来なくなりました。親の私も YouTube 動画に色々あることを知りました。今後デジタル社会が加速するのは間違いのないと思いますが、子どもには正しく判断でき言語化して相手にきちんと意見が伝えられる思考力を身につけて欲しいと思います。そのために有益なネットの活用方法を子どもと一緒に見つけていければと思います。

裏面へ続く

## あいさつの習慣を身につけよう！

6月は全校挨拶運動を行いました。生徒会役員、生活委員に加えて多くの部が協力してくれました。ありがとうございます。



## 志茂田中の生徒達

先週、3年生の男子が多くの机と椅子を運んでいました。古くなったため廃棄するために、収集場所へ移動してくれたようです。「ありがとう！」と声をかけると「このくらいなんてことないですよ！」「任せてください！」と笑顔で頼もしい声が返ってきました。けっこうな数があったため、それなりの時間がかかるかなと思われていた作業でしたが、あっという間に終了しました。3年生ともなると心身共に逞しくなりますね。



1Fのピロティーは昇降口と体育館を行き来するための上履きゾーンと、登下校に使用する外履きゾーンに分かれています。そのことを示す掲示物が破れかけていました。誰かにお願いされたわけではなく、生徒会役員の生徒達が自ら「新しく張り直していいですか？」と作り直してくれました。

荷物を多く持って廊下を歩いていると、「運びましょうか？」と声をかけてくれる生徒がいます。ちょっとした気づかい、親切心、素直さ、志茂田中学校の生徒達は温かいなと感じます。



## プール解禁！！

今月から水泳の授業が2年ぶりにスタートしました。人数制限のある状態ですが、夏の蒸し暑い時期のプールで、気持ち良さそうに楽しみながら泳いでいました。

